

「発見しよう！親子で学ぶ農林水産業見学体験ツアーin 新地、相馬」を開催しました。

生産者との交流や農産物の収穫体験などを通し、相馬地方の農林水産業について、親子で楽しみながら学ぶバスツアーを平成30年11月24日に開催し、小学生と保護者20組40名が参加しました。

初めに新地町のりんご生産農家を訪問し、りんご栽培の経緯、取組などについて説明を受けた後、りんごの収穫を体験しました。次に、鹿狼の湯へ移動して新地町産の蕎麦粉を使用した蕎麦打ち体験を行い、親子で一緒に打った蕎麦をその場で美味しくいただきました。

午後からは相馬市へ移動し、磯部水産加工組合の小女子・しらす等を加工する設備や放射性物質検査の見学のほか、鵜ノ尾岬において海岸防災林の復旧状況の説明を行いました。

参加者からは、「子どもにりんご収穫と蕎麦打ち体験をさせたかった。自分の手でりんごの木から収穫し、生産過程などを聞いて子どもに良い経験をさせることができた」「海沿いの道を通るが、丸太の迷路の様な物が何なのか解らなかった。丸太の柵がクロマツの生長を妨げない様に保護していることを初めて知った」などの感想がありました。



りんごの収穫体験



蕎麦打ち体験